



Do Androids Dream of Electric Sheep?

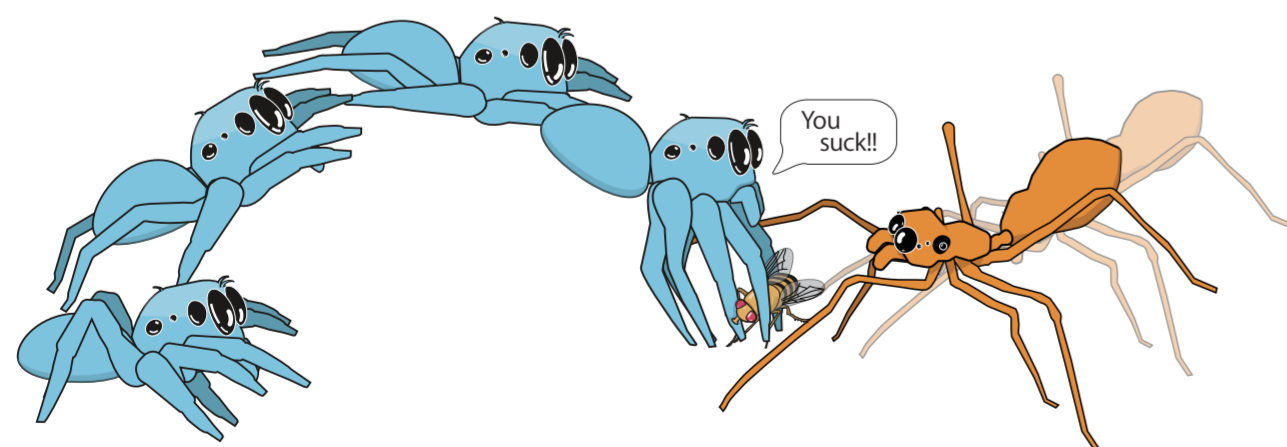
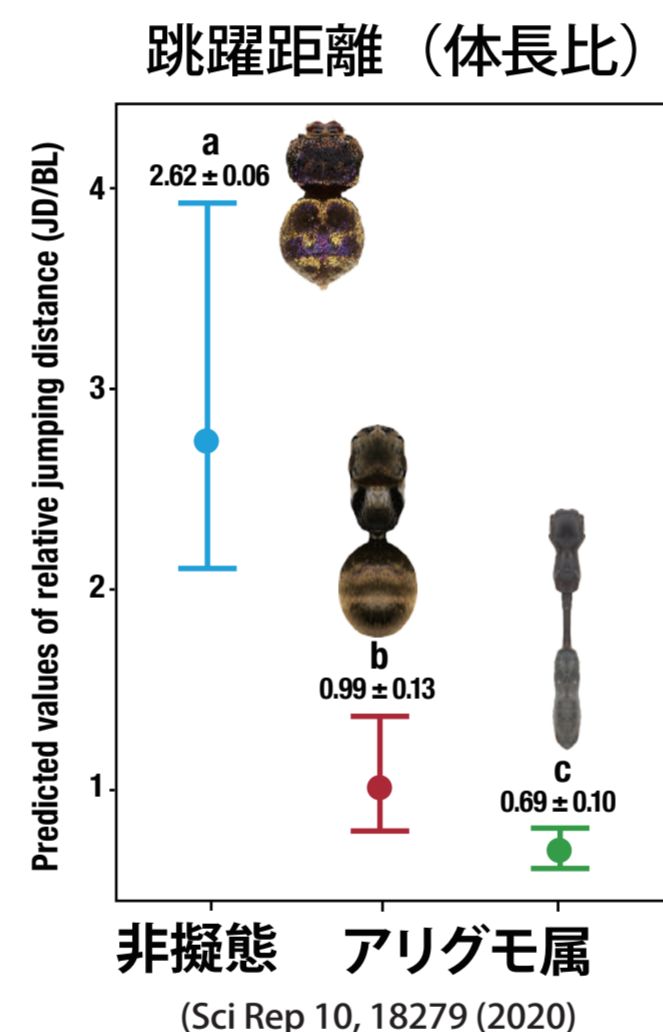
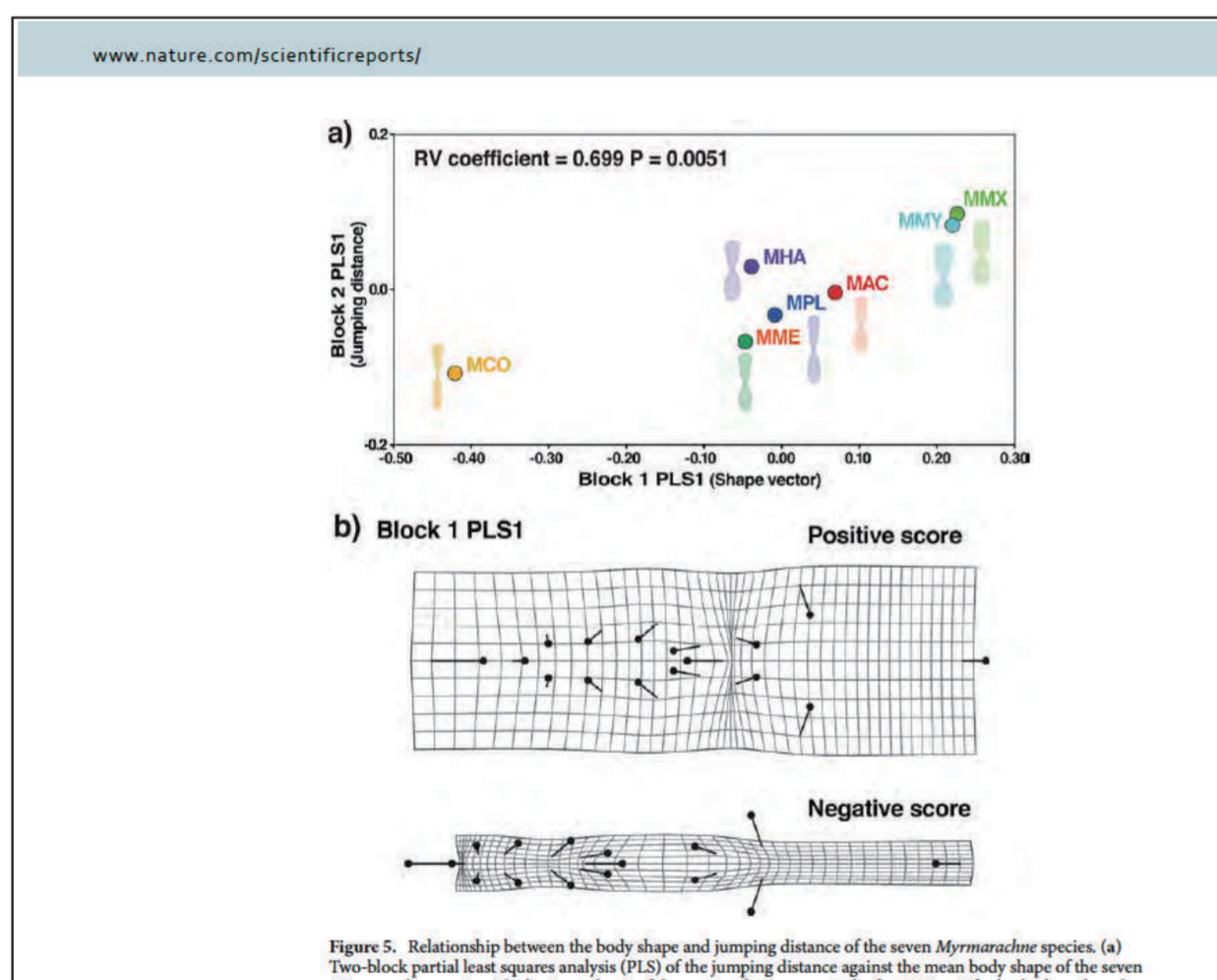
なぜ、アリグモはアリそっくりに化けるのか 生物多様性創出機構としてのアリ擬態に迫る



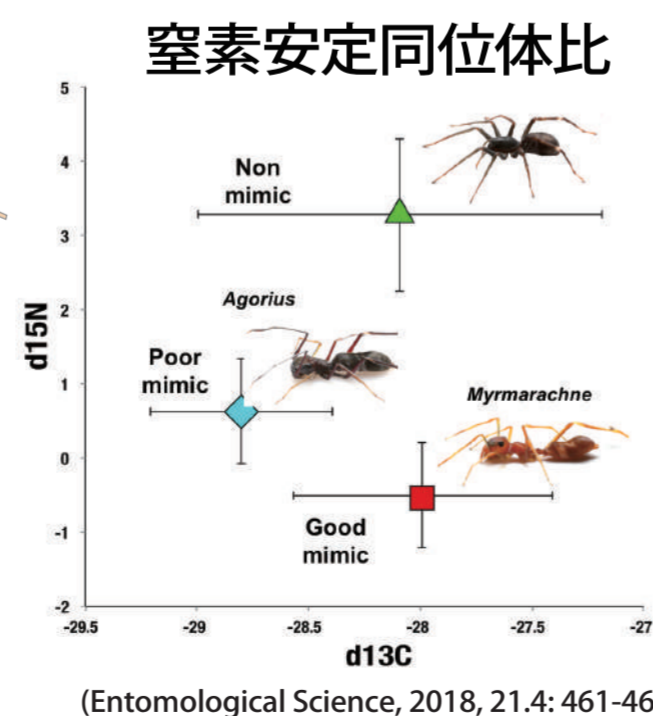
自然・環境評価研究部 系統分類研究グループ

橋本 佳明

ハエトリグモなのに、アリそっくりに擬態すると ジャンプもできず、ほぼ獲物も取れなくなる事を説明



- 非擬態ハエトリグモは体長の3倍跳躍できるが、アリグモは体長の0.6~1.0倍しか跳躍できない
- アリグモでは肉食から植食に食性が変化

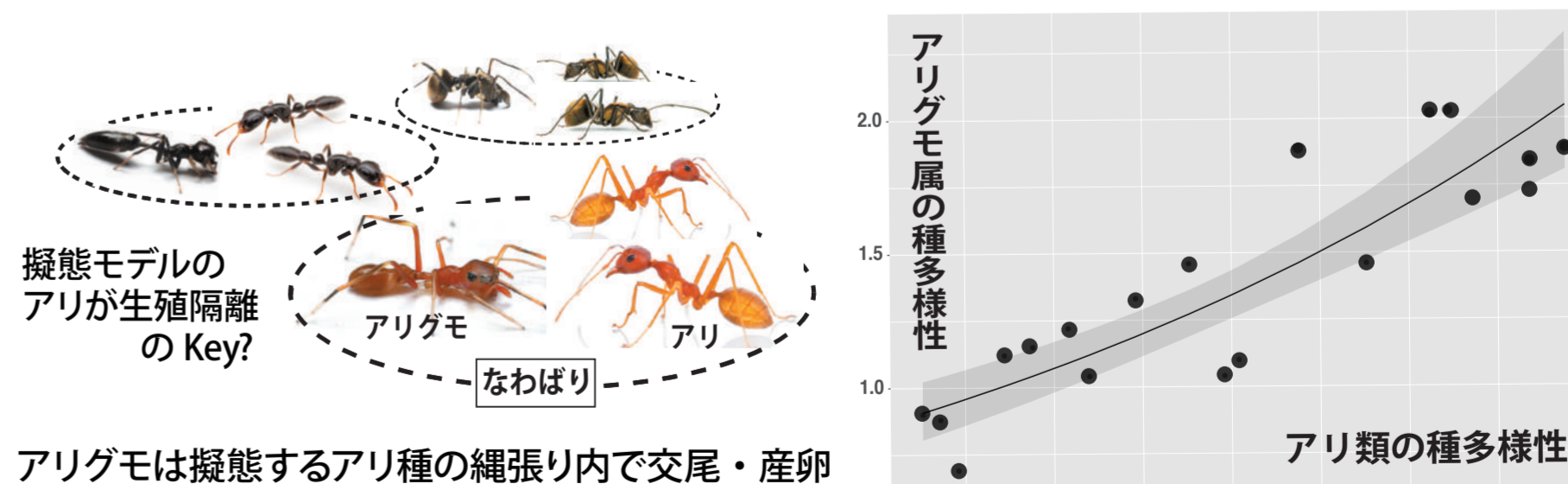


アリグモ 属の正確なアリ擬態は身を守るため と考えられてきた (ベイツ型擬態)

しかし、曖昧なアリ擬態でも十分な防衛効果
そして、正確なアリ擬態は高コスト (捕食効率の低下)



アリグモ属の正確なアリ擬態は、実は棲み分けの ため (多種共存と種多様性創出の機構) ?



- モデルに正確に擬態すると、擬態するアリから攻撃されなくなる? (検証中)
- アリグモの種多様性は、同所のアリ類の種多様性が高いと高くなる

* 曖昧な擬態の進化については多くの研究がなされてきたが、一方、なぜ正確な擬態が進化するのかは、実は、ほとんど研究されていない!